

平成30年度

自己点検・自己評価報告書

静岡県東部総合美容専門学校

平成30年度学校関係者評価委員名簿

	委員	氏名	所属
1	元高等学校長	高田 道雄	常葉大学 入学センター 勤務
2	地域住民	鳥居 正浩	公立中学校 学校支援地域本部コーディネーター 警備会社 勤務
3	地域住民	永倉 えり子	キャリアコンサルタント フリーランス
4	卒業生	峯 知美	沼津市 辻写真館 勤務
5	保護者	秋田 朝子	介護老人センター勤務
	(本校職員)		
	校長	安藤 宏通	
	事務長	監物 明	

平成30年度 学校自己評価シート

* 全て自己評価 評価 5・4・3・2・1 十分できた時は5、例年並み3、全くできなかった時は、1を記入する

評価対象	評価項目		評価の観点	自己評価		学校関係者評価委員の意見
				2018年度	2017年度	
運営教務	教育目標	1-1 教育目標「豊かな教養」	・「豊かな教養」を念頭に教育活動を行ったか。	3.6	3.4	○年々学校が良い方に変わってきている。関係者評価の会合の度に感じる。これからの楽しみである。 ○教育目標が、よく浸透されている。学生アンケートを見ると学生にも十分に伝わっているので、職員の教育目標に対する意識が高いことが分かる。
		1-2 教育目標「確かな技術」	・「確かな技術」を念頭に教育活動を行ったか。	3.3		
		1-3 教育目標「社会への貢献」	・「社会への貢献」を念頭に教育活動を行ったか。	4.0		
	重点目標	2 重点目標「学生が集うことができる魅力ある教育活動の工夫」	・指導内容、指導方法の工夫改善を目指したか。	3.4	3.6	○社会貢献活動として、地域の行事に積極的に関わっている。学生の意識も高く、良い活動である。地域からも頼りにされており、継続的に活動して欲しい。 ○あいさつがとても良いと感じた。笑顔であいさつをしてくれる学生が多く、職業人を育てる学校としては良い習慣である。
		3 重点目標「国家試験の準備と各種資格試験への積極的な取組」	・全員合格を目指し、工夫改善を行ったか。	3.8	4.1	
	生活目標	3-2 「整理整頓清潔」「笑顔で挨拶ありがとう」	生活目標の指導を積極的に勧めたか。	3.9	3.6	○就職指導も力を入れているということだが、自己理解・仕事理解をテーマとした教育を、計画的に実施していくことが大切ではないか。 ○学生数増加の取組に、力を入れる必要がある。
	教育課程	4 全体計画	・国家試験の合格率上昇と各種コンテストの入賞者増加に結びつけることができたか。	3.5	4.0	
		5 計画性	・目標達成に向けて計画的に実施しようとした。	3.4	3.9	
	教務	6 出席簿の記入、学籍管理	・公簿への記入を適切に行ったか。	3.5	3.8	
		7 自習の削減・授業時間確保	・授業時数の確保をしたか。 ・自習の時間の工夫がされたか	4.1	4.0	
		8 諸表簿の整理、通信票	・諸表簿や通信票の整理や管理ができたか	3.3	3.8	
	分掌	9 運営組織	・分掌の仕事を積極的に行うことができたか。	3.3	3.8	
・周囲の人の仕事をフォローすることができたか。			3.4	4.0		
11 学年・学級経営		・学年・学級の実態をとらえた適切な経営ができたか	3.2	3.6		
学校運営全般	12 職員会議・打合せ	・職員間の共通理解に役立てようとしたか。	3.7	3.9		

評価対象	評価項目		自己評価		学校関係者評価委員の意見	
			2018年度	2017年度		
研修	13	研修	学生の技術力向上、国家試験、大会対応のための教員研修が行えたか	3.8	4.5	<p>○研修の項目の値が前年度に比べると下がっているが、研修を通して自分の意識が変わったという評価が高いので、自己研修が進んでいるといっても良い。</p> <p>○現場や企業からの講師を招聘していることは、今後も推進して欲しい。</p> <p>○クオリティーの高い教育内容にするために、積極的に「教育課程編成会議」を活かして欲しい。</p> <p>○想像力が豊かで、真面目に努力している子が多い。</p>
	14	教師の意識改革	研修を通して自分の意識が変わったか	4.6	4.3	
	15	研修成果の還元	・研修の成果を学生に還元できた。	3.8	3.8	
	16	学生の変容	・研修を行って学生の変容が見られたか	3.8	3.7	
学習指導	17	カリキュラムに教育目標が反映されているか	・年間計画の目標に沿って、計画的に実施できたか	3.0	3.3	<p>○資格試験の合格率が高い。学生が努力していることが分かる。</p> <p>○社会に出てからのことを考え、遅刻は厳しく対処して欲しい。社会人として、守るべきことは守ることの大切さを教育して欲しい。</p> <p>○シラバスをより良いものにして欲しい。全体計画を見える化し、職員・学生と共有して欲しい。</p>
	18	教材研究	・教材研究を積極的にしたか	3.4	3.3	
	19	資料・教具等の活用	・教科の資料や教具を活用し、工夫した指導が行われたか	3.4	4.0	
学生指導	20	問題行動防止の事前指導	問題行動防止のため、日頃から指導できたか	3.4	3.7	<p>○就職や国家試験などの対応で、個々の学生へのフォロー体制を、更に発展させていきたい。</p>
	21	問題行動への対応と指導	学生を理解しようとしたか。	4.0	4.2	
	22	机廻りの整理整頓	帰るとき机の上はきれいになるよう指導したか	3.5	3.5	
特活指導	23	一人一人の学生を生かした学級経営 ★担任、副担のみ	・一人一人の学生を生かした学級経営を工夫できたか	3.8	4.0	
	24	学級活動の指導計画と実践 ★担任、副担のみ	・学級活動の指導計画と実践は適切に行なうことができたか	3.8	4.0	
	25	美容フェスティバル	・学生の主体的な活動で、行事を創り上げることができたか	4.2	3.7	
保健	26	保健指導全般	日常の衛生指導に心がけたか	3.7	3.5	

評価対象	評価項目		自己評価		学校関係者評価委員の意見	
			評価の観点	2018年度		2017年度
防災	27	防災訓練（6，9月実施）	防災訓練の指導に積極的に関わったか	3.6	4.0	<p>○防災訓練は、職員側の訓練でもあることを理解する必要がある。</p> <p>○職員間で、確認する習慣を付ける必要がある。「こうするんですか」「これをやればいいんですよね」等の言葉かけが大切である。</p> <p>○外国人の入学について考えてはどうか。</p> <p>○財政的に厳しいにもかかわらず、教育の質を落とさず、新しいことに挑戦している所がよい。よく努力している。</p>
	28	教室等の安全点検	教室等の安全点検はしっかりできたか	3.6	3.8	
庶務	29	施設の管理と営繕の進行	・管理分担場所の整備や営繕は円滑に行なったか	3.6	3.6	
	30	可燃物、不燃物置き場の使用状況	・「三島市のごみ出しルール」に基づいて可燃物と不燃物（金属、ガラス、割れガラス、電池）を分別して捨てる指導がなされたか	4.0	3.8	
	31	備品の管理	・机、椅子や備品の正しい使い方指導が適切に行われたか	4.0	4.0	
清掃	32	清掃指導	各清掃場所の指導・点検は適切に行われたか	3.8	4.0	
事務	33	届け出の処理	出張届、年休簿、諸手当等の処理は適切に行われたか	3.5	3.3	
	34	管財関係	無駄のない物品の購入、保管、点検は速やかにできたか。	4.0	3.3	
	35	起案や伝票等の処理	起案については迅速・適切にできたか	3.6	4.0	
	36	無駄遣いについて	実習室・教室等のエアコン・電気・水道水の無駄を省けたか	4.0	3.8	

今後に向けての学校の考え（学校関係者評価を受けて）

「年々学校が良くなっていると感じる」「学生数が減少し、財政的に厳しい中でも、教育の質を落とさず、新しいことに挑戦している姿勢が良い」「資格試験の合格率が高く、良い傾向である」「学生アンケートの結果が良い。日々努力していることの成果である」など関係者評価の委員の方々から、職員と学生の努力を肯定する意見をいただいた。全体計画の作成やPDCAサイクルの活用など、今後取り組むべき課題がはっきりした。教育課程編成会議等を積極的に活用し、より質の高い教育をしていきたい。